

あきらめていませんか？Batch報の自動化…

BatchRepoは、バッチ報や様々なタイミングの記録作業を自動化する帳票パッケージです。多様なシステムからの情報を収集し、自由なレイアウトの帳票出力を行う帳票自動化ツールの機能はもちろん、バッチデータベースを中心としたバッチデータの編集、管理、再印字、専用ビルダーによる帳票定義など、エンジニアリングから運用までを考慮した機能を搭載しています。

保管	確認	記録
		電産 太郎

BatchReport

印刷(出力)日時 2006年3月1日 21:30

Batch情報	
Batch ID	20060301003
バッチ開始日時	2006/3/1 1:30
バッチ終了日時	2006/3/2 18:15

開始条件記録 確認日時 2006/3/1 5:22

記録対象	原料A在庫量	原料B在庫量	原料C在庫量
Name	LICA1001	LICA1002	LICA1003
Unit	(t)	(t)	(t)
Data	33.3	44.4	55.5

仕込工程 工程開始日時 2006/3/1 7:02

記録対象	A-Line流量	B-Line流量	C-Line流量	ジャケット温度	リアクタムレベル
Tag Name	FIC1001	FIC1002	FIC1003	TIC2001	LICA2002
Unit	m ³ /h	m ³ /h	m ³ /h	°C	m
Data	59.3	33.5	43.2	56.4	2134.9

昇温工程 工程開始日時 2006/3/1 10:10

記録対象	リアクタ上段温度	リアクタ中段温度	リアクタ下段温度	ジャケット温度	リアクタムレベル
Tag Name	TIA2011	TIA2012	TIA2013	TIC2001	LICA2002
Unit				°C	m
Data				99.1	2452.5

昇温条件成立後の定周期データ記録

	リアクタ内温	燃焼ガス流量	空気流量	過剰空気率設定	外気温度
	TIC2005.PV	FICA3001	FICA3002	RS3001	TIA9001
時刻	°C	Nm ³ /h	Nm ³ /h	N/A	°C
10:12	18.5	200.5	489.4	1.2	10.2
11:12	341.5	210.1	499.2	1.2	11.2
12:12	440.1	220.5	513.5	1.2	12.3
13:12	441.2	230.4	531.9	1.2	11.2
14:12	438.3	220.2	511.9	1.2	11.9
15:12	438.1	210.9	522.5	1.2	10.2
16:12	438.9	229.2	542.6	1.2	9.9
17:12	440.2	220.4	521.9	1.2	8.3
18:12	441.9	211.4	539.3	1.2	7.8
19:12	439.9	224.5	512.5	1.2	6.5

故障情報 発生日時 2006/3/1 13:20
対象設備 製品タンク
レベル計故障
状況 発信器交換済み
対応者 電産 次郎

引継ぎコメント バッチ切り替え後、操業ラインを変更。段取りが必要。

5 グラフ出力

6 フリーレイアウト

BatchRepo帳票出力Sample

1 BatchID管理

バッチ報の自動化には、バッチ単位でデータを管理(収集、保存、出力)する機能が必要です。BatchRepoは、バッチを象徴するユニークなキーを定義することにより、バッチデータ群を管理します。バッチ管理用のキーは、BatchID、LotNo、日付・時刻といった、プラントごとに任意のIDを定義ツールで設定することが可能です。

2 データ収集機能

BatchRepoのデータ収集には、OPCインターフェースを採用しています。横河電機製CENTUM VP (Small)やExaquantumなどのほか、各社OPCServer製品からのデータ収集が可能です。

3 条件判定機能

バッチ報出力の自動化には、バッチや工程の開始・終了やプロセスデータの変化など、様々なタイミングを検知する仕組みが必要です。BatchRepoは、受動的なイベント受信機能と能動的な変化検知の機能があります。また、Exapilot (横河電機製)との組み合わせにより、より複雑な条件判定にも対応可能な帳票にも対応が可能です。

4 コメント記録機能

BatchRepoは、数値データだけでなく、文字データの収集にも対応しています。Microsoft Excelなどに記録したコメントやExapilotで選択された判定条件などを文字データとして収集、記録することが出来ます。

5 トレンドデータ収集機能

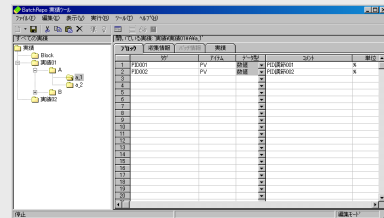
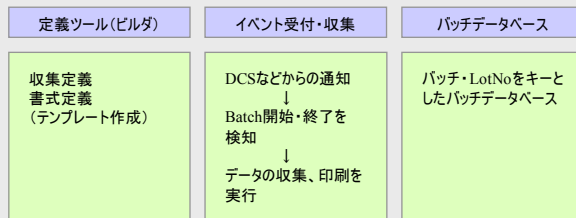
BatchRepoの収集データタイプには、収集イベントごとの収集のほか、収集開始と終了のイベント間に収集を行うトレンドデータ収集機能があります。定周期イベントのデータやトレンドデータをもとに帳票上のグラフ表示を挿入できます。

6 フリーレイアウト機能

BatchRepoには、データ収集定義専用ツールがあり、ここで定義された内容は、Excelのテンプレートとして出力できます。BatchRepoのテンプレートは、帳票作成時にデータが反映されるヘッダシートと印刷に使用するレイアウトシートがあり、自由に定義が可能となっています。(帳票印刷時は、ヘッダシートに挿入された実データをExcelのリンクによりレイアウトシートに反映します。)

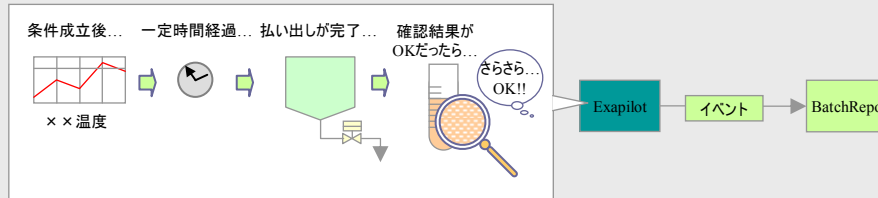
*1 :Text File,ExcelとのOPC接続には、Exaopc(横河電機製)と各種OPCカセット(東京電機産業製)が必要です。

■BatchRepo機能構成

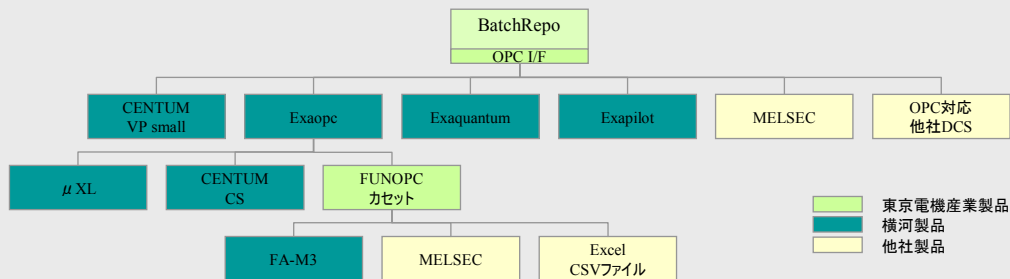


BatchRepo 定義ツール画面例

■Exapilotを利用した高度な条件判断への応用



■データ収集機能



■製品仕様

機能仕様	標準版
接続対応OPCサーバー (共通仕様)	横河電機(株)製 CENTUM VP ※対応製品については、別途お問い合わせください。
帳票定義数	100種類(最大)
データ収集定義数	250Tag/収集ブロック
データベース部分	Microsoft SQL Server 2008 R2 Express Edition
動作条件	Micorsoft Excelのセットアップが完了していること

■製品体系



■形名・仕様コード

分類体系	コード	記事
形名	BRepo	製造記録支援ツール BatchRepo
基本	-S1-01	ソフトウェア基本使用权 和文
	-E1	拡張用*1 和文
拡張	-□□	OPC接続数(01~04)*2

*1:BatchRepoソフトウェア基本使用权(コード:BRepo-S1-01)からOPC接続数を増設する場合に指定してください。
 *2:拡張用では、OPC接続最大合計5までとなります。

Microsoft Excel, Microsoft SQL Serverは、米Microsoft社の登録商標です。
 CENTUM, Exaquantum, Exapilot, Exaopcは、横河電機株式会社の登録商標です。
 BatchRepoは、東京電機産業株式会社の登録商標です。
 その他、掲載の会社名・商品名などは、各社の登録商標または商標です。

安全に関するご注意

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前には必ず取扱説明書をお読み下さい。